

教職に関する科目

教育職員免許法施行規則第6条に定める科目	本学での開講科目	授業形態	単位数			備考	
			通信	面接	計		
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の服務内容(研修、服務及び身分保障等を含む) ・進路選択に資する各種機会の提供等	教職概論	講義	2		2	
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	講義	2		2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教育心理学	講義	2		2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教育社会学	講義	2		2	
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法 ・各教科の指導法	美術科指導法	講義	2	2	4	
		美術科指導法	講義	2		2	
		美術科指導法	講義	2		2	
		工芸科指導法	講義	2	2	4	
		国語科指導法	講義	2	2	4	
		国語科指導法	講義	2		2	
		国語科指導法 (注1)	講義	2		2	
		音楽科指導法	講義	2	2	4	
		音楽科指導法	講義	2		2	
		音楽科指導法 (注1)	講義	2		2	
	道徳の指導法	道徳指導法	講義	2		2	中学免許必須
特別活動の指導法	特別活動指導法	講義	2		2		
教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用方法を含む。)	教育方法論	講義	2		2		
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導の理論及び方法	生徒指導論	講義	2		2	
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	講義	2		2	
総合演習	総合演習 (注2)	演習	2		2		
教育実習	教育実習 (注3)	実習		1	1		
	教育実習 (注3)	実習		4	4		中学・高校免許および中学免許取得者必須
	教育実習 (注3)	実習		2	2		高校免許必須

注1)各教科指導法 のみの履修は不可。ただし、既に6単位取得済みの場合を除く。

また、各教科指導法 と のみの同時履修は不可。

注2)総合演習は平成24年度までの開講となります。

注3)本学卒業生(通学課程を含む)のみを受講対象としています(実習内諾を得ていることが必要です)。

また、中学免許取得希望者は介護等体験も必要です(本学卒業生のみ大学を通じて申請します)。

総合教育科目の必須科目(教育職員免許法施行第66条の6に関する科目)

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	本学での開講科目	授業形態	単位数			備考
			通信	面接	計	
日本国憲法	日本国憲法	講義	2		2	
体育	スポーツ研究	演習		2	2	
外国語コミュニケーション	英語	演習		2	2	
情報機器の操作	情報機器の操作	演習	2		2	

教科に関する科目表(太字は一般的包括的内容を含む科目 印のどちらか一つを選択)
 中学校・高等学校1種 音楽科

教育職員免許法施行規則第3条 及び第4条に定める科目	本学での開講科目	授業形態	単位数			備考
			通信	面接	計	
ソルフェージュ	ソルフェージュ	演習	2		2	
声乐 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	声乐1	実技		2	2	日本の伝統的な歌唱を含む。
	声乐2 (注1)	実技		2	2	日本の伝統的な歌唱を含む。
	合唱	演習		2	2	
器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	ピアノ1	実技		2	2	
	ピアノ2 (注1)	実技		2	2	
	器楽合奏法	演習	1	1	2	和楽器を含む。
	伴奏法	演習	2		2	
指揮法	指揮法	演習	2		2	
音楽理論、作曲法 (編曲法を含む。) 及び音楽史 (日本の伝統音楽及び諸民族の 音楽を含む。)	西洋音楽の歴史と理論	講義	1	1	2	
	日本音楽の歴史と理論	講義	1	1	2	日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。
	コンピュータと音楽 (注2)	講義	4		4	
	ポピュラー音楽論 (注2)	講義	2		2	
	人間と音楽	講義	4		4	
	和声法1 (注3)	演習	2	2	4	
	和声法2 (注3)	演習	2	2	4	
	楽典 (注3)	演習	2		2	
作曲法	演習	4		4	編曲法を含む。	

注1)「声乐2」と「ピアノ2」はどちらか一科目のみ履修可

(「声乐1」と「声乐2」、「ピアノ1」と「ピアノ2」、「和声法1」と「和声法2」はいずれも同時履修不可。)

注2)受講にはパソコンとインターネット接続環境およびWord等(ドキュメントファイル形式(拡張子.doc)で書き出し可能なワープロソフト)が必要になります。

注3)受講には、パソコンとインターネット接続環境および、楽譜入力ソフト「Finale」・「Print Music」・「Allegro」のいずれかとプリンターが必要となります。

[参考]

ソフトウェアの購入は、三木楽器(株)http://www2.mikigakki.com/geidai/からも可能です。

各ソフトウェアの使用方法についてのお問合せは、本学事務室では応じかねますので、取扱説明書・専門書籍等をよく参照し、

ソフトウェア各社のユーザーサポートセンター等へお問合せください。